

## 29. 中毒110番について

(財)日本中毒情報センター(JPIC: Japan Poison Information Center)は、化学物質や動植物等の成分によって起こる急性中毒について、広く一般国民に対する啓蒙、情報提供等を行い、医療の向上を図ることを目的としたわが国唯一の機関で、1986年7月24日に設立された。

事業は多岐にわたり(表1)、その主要事業のひとつである中毒情報の提供・相談業務については、「中毒110番」を大阪府と茨城県つくばの2ヶ所に開設し、同年9月9日(救急の日)より急性中毒事故が発生した際の一般市民や医療機関からの電話照会に対して、年中無休で薬剤師による情報提供を行っている。

表1 (財)日本中毒情報センターの主な事業内容

1. 中毒防止に関する講演会の開催等の啓発教育活動
2. 中毒情報の問い合わせに対する回答
3. 中毒情報に関する資料の収集と整備
4. 中毒症例の収集と解析, 中毒に関する統計の作成
5. 国内外の毒性情報関連機関との連絡調整
6. 中毒に関する教育, 研究の支援

### 〔中毒110番が提供する情報〕

化学物質(タバコ、家庭用品など)、医薬品、動植物の毒などによって起こる急性中毒について、実際に事故が発生している場合に限定して情報が提供されるが、下記については対象外である。

#### (提供対象外)

- ・慢性中毒(薬物依存、薬物乱用、環境汚染など)
- ・医薬品の常用量による副作用・ショック
- ・催奇形性・胎児への影響
- ・放射性同位元素
- ・イヌ、ネコ、ネズミによる咬傷(感染が問題となるもの)
- ・細菌性食中毒、寄生虫
- ・虫(ゴキブリ、カタツムリ、ナメクジ、ハエ、カ、ミミズなど)
- ・糞尿
- ・異物

通常、成分が消化管で吸収されて急性中毒を起こすことはなく、主に物理的障害が問題となる下記のもの  
押しピン、釘、ホッチキスの針、ピアス、パチンコ玉、磁石、硬貨、紙類、ラップ類、アルミ箔、  
発泡スチロール、医薬品のPTP包装、ガム、輪ゴム、消しゴム、おもちゃの部品(ネジ、タイヤなど)、  
プラスチック(スプーン、フォークなど)、ガラス(おはじき、ビー玉など)、金具、石、土砂など

## 〔中毒問い合わせ時の注意〕

問い合わせにあたっては下記事項を正確に伝えることが大切であり、特に中毒原因物質の特定は重要なので、できれば商品等を手元に置いて電話すると良い(表2)。

表2 中毒110番への問い合わせ時に報告する事項

一般市民	医療機関
<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者の氏名, 年齢, 体重, 性別</li> <li>・連絡者と患者との関係, 連絡者の電話番号</li> <li>・中毒原因物質 (正確な商品名, 会社名, 用途)</li> <li>・中毒事故の発生状況 (摂取量, 摂取経路, 発生時刻)</li> <li>・患者の状態</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関名とその電話番号</li> <li>・連絡者の氏名とその所属・職種</li> <li>・患者の年齢, 体重, 性別</li> <li>・中毒原因物質 (正確な商品名, 会社名, 用途)</li> <li>・中毒事故の発生状況 (摂取量, 摂取経路, 発生時刻)</li> <li>・受診時刻</li> <li>・患者の状態 (来院時の症状, 現在の症状)</li> <li>・問い合わせまでに行なった処置</li> <li>・特に問い合わせたい事柄</li> </ul>

## 〔中毒110番の利用方法〕

電話による情報提供は365日年中無休で、年間の問い合わせ件数は約40,000件である。情報提供料は、一般市民は無料、医療関係者は有料で、通話料はいずれも相談者の負担となっている(表3)。

一般市民専用電話では、応急処置や受診の必要性がアドバイスされ、医療機関専用電話では、毒性、症状、治療などに関する医療情報が提供される。

表3 中毒110番の利用方法

中毒110番	一般市民専用電話 〔無料〕	医療機関専用電話 〔有料 1件 2,000円〕	利用時間
大阪	072-727-2499	072-726-9923	24時間 年中無休
つくば	029-852-9999	029-851-9999	9～21時 年中無休
たばこ専用電話	072-726-9922 (テープによる情報提供)		24時間 年中無休
ホームページ	<a href="http://www.j-poison-ic.or.jp">http://www.j-poison-ic.or.jp</a> 中毒情報データベース(一般向け)が掲載され、検索が可能		

※一般市民専用電話に医師や医療機関が問い合わせをした場合は、有料(1件 2,000円)。

賛助会員制度を設け、医療機関等からの緊急の問い合わせに速やかに対応するために、会員専用電話が設置されている。

## 〔文献〕

(財)日本中毒情報センターのホームページ <http://www.j-poison-ic.or.jp>